

株式会社エフ・エー・テクノ

基幹システム連携で申請・承認を効率化 100種類を超える帳票も短期間に電子化 されワークフローによる内部統制強化と 書式の標準化を実現

制御機器の専門商社、株式会社エフ・エー・テクノでは、ほとんどの申請・承認が紙ベースで行われていた。「承認までに時間がかかる」「申請処理の進捗が見えない」「承認結果を手作業で他の基幹システムに入力することによるタイムラグが発生する」などの問題を解決するため、ワークフローの電子化に取り組んだ。ワークフローシステム選択の決め手は、基幹システムに連携すること、そして限られた開発リソースで開発から運用まで対応可能であること。その条件に適ったのが、ワークフロー構築ツール「Web Plant」だった。使いやすい GUI ベースのノンプログラミング開発で、短期間に数百の帳票類の電子化を実現。申請・承認のスピードアップに加え、各種基幹システムと連携することで、起案時のデータ取得や、承認結果の登録作業も自動化され、大幅に業務処理が効率化した。

お客様が実現できたこと

- ✓ ワークフローの電子化で申請から承認までをスピードアップ。進捗状況がリアルタイムで確認可能になり、処理の遅延がなくなった。
- ✓ 各種基幹システムとの連携で、申請から承認後の処理まで可能な限り自動化することにより、業務の効率と精度を向上、内部統制が強化された。
- ✓ 短期間に100種類を超える帳票をシステム化。将来の更なる電子化への基盤ができた。

▶ お客様プロフィール



法人名：株式会社エフ・エー・テクノ

URL： <http://www.fa-techno.co.jp/>

住所：東京都千代田区外神田4丁目6番7号
カンダエイトビル 6F

設立：1969年10月30日
従業員数：188名(2009年4月1日現在)
営業所等：11事業所(本社含む)

業務内容：ファクトリーオートメーション用システム、機器を扱う制御機器専門商社

- 株式会社エフ・エー・テクノは、効率的なファクトリーオートメーションの実現に向け、機械や部品、生産設備、各種サービスなどを提供している制御機器の専門商社です。
- オムロンの100%子会社ならではの強力なバックボーンと技術、資産を持ち、専門商社としての経験・ノウハウを多彩なメーカーの商品・技術と組み合わせ、ユーザー企業に最適なソリューションを提供しています。



— お客様の声 —



事業支援部 情報システム課
課長 富本 眞美氏

「ノンプログラミングであることも決め手になりました」

「他のワークフローシステムと異なり、3日間にわたる導入支援研修が用意されていて、運用・開発に関するノウハウをしっかりマスターすることができました。その甲斐あって受講後はすぐに開発に着手できました。

Javaなど専門知識や経験がなくても開発できるノンプログラミングツールなので、仕様検討やあるべきワークフローの姿など、本質的な検討に注力することができました」

— 担当営業紹介 —



小田 瑞穂

Web Plantがエフ・エー・テクノ様の企業文化にマッチした製品であったことがご満足いただけた一因だと思います。



お客様のご要望

- ▶ 時間も手間もかかる紙ベースの申請・承認手続きを電子化し、業務の効率化と統制を図りたい。
- ▶ ワークフローシステムは各種基幹システムと連携させ、リードタイムを短縮したい。
- ▶ 限られた開発リソースで開発から運用までスムーズに実現したい。



導入前の課題と背景

急務となった内部統制強化の体制作り

内部統制対応の義務化がきっかけだったそうですね。

「もともと社内情報システムのポータルサイト構築を検討していたのですが、その為には帳票類や業務の電子化が必要でした。紙ベースの申請・承認が多く、それに伴う業務も煩雑で、場合によっては標準化されていないケースもありました。そのような中、オムロングループとして、社内の統制を強化することが全社的なテーマになったこともあり、まずはワークフローの電子化に取り組んだのです。

内部統制については以前からルールを決め、取り組んでいましたが、紙ベースのワークフローではそのルール自体が定着しない、運用にバラつきがある、営業所や担当者ごとに浸透度の差異があるといった問題が発生し、なかなかリスクの解消にまで至らない状況でした。そこで、まず販売に関わる業務のワークフローをシステム化すべく、Web Plantの販売代理店と共に、2008年2月よりワークフローシステムの比較検討を開始したのです」



導入の必然性

単なる帳票作成ツールでは意味が無い

当初は他社製品を検討されていたと伺いました。

「当初はネームバリューによる安心感や時間的な制限から、某大手企業のパッケージ製品の導入を検討していたのですが、その製品では私達が最も重要視している基幹システムとの連携、特に販売管理システムとの情報連結が困難であることが判明しました。

そこで出会ったのが『Web Plant』です。基幹システムとの連携や外部DBの参照も可能で、複雑なワークフローシステムの構築を、開発から運用まで一貫した体制で行える『ワークフロー構築ツール』であることが決め手となりました。さらにインターフェース部分には高いユーザビリティを実現するGUIが採用されていてプログラミング作業や専門的な知識が不要であったことや、複

雑な業務処理を可能にするプロセス定義ツールなどにより、高度なワークフローシステムを短期間で簡単に構築できることも高い評価につながりました」

工夫 運用の工夫 ユーザー部門も構築に積極参加

導入チームには人事や経理の方も参加されたそうですね。

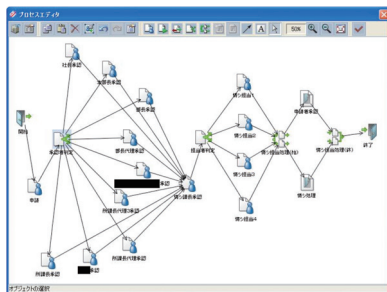
「3日間の導入支援研修に参加したメンバーは営業支援課、経理課、企画グループ、情報システム課、そしてインフラを共有している子会社エフ・イー・アネックスから各1名ずつの合計5名です。エフ・イー・テクノにはさまざまな部門が積極的に社内システム構築に参加・協力する企業文化があり、個々のワークフローと関連業務プロセスを主管している部門から参加してもらいました。

実際のユーザーを管理する部門に、開発の上流工程から参加してもらうことで、ワークフローシステムについての認識を深めてもらい、結果システムの社内浸透を迅速かつ確実化できることも、このチーム編成に決めた理由のひとつです」

開発はスムーズに進みましたか。

「通常のワークフロー構築ツールは、パッケージ製品と異なり素人が使いこなすのは困難なイメージがありますが、『Web Plant』はGUIベースで作業ができ、専門知識やスキルがなくても高度な帳票作成が行えます。

まず研修で使ったサンプルを手直りする作業から始め、メンバーが慣れたところで経路設計から実務で使える段階まですべてを網羅する高度な作業へと移行しました。Web Plantの販売代理店からのサポートもあり、わずか3カ月という短期間で、実務に耐える帳票が完成しました。



業務手順を視覚的にモデル化できる、優れたインターフェースを提供

IT専門知識を前提としない画面フォーム

帳票の数は交通費精算や稟議といった各業務単位で約100~150、3段階の階層構造を採用しているためフォーム数はその3~4倍になります。エフ・イー・アネックスを含む250名ほどのユーザーが活用しており、起案される帳票の数は月間約1000-1500件に達します」

成果 取り組みの成果 起案から承認までのスピード化と可視化を実現

ワークフロー電子化のメリットは実感できましたか。

「申請から承認までの時間短縮は、誰もが顕著に実感したメリットでしょう。以前は紙ベースの申請書をFAXやメールでやりとりしていた



事業支援部 情報システム課
竹本 晃 氏

為、起案から承認、フィードバックまで1週間以上かかるケースもありました。構築したシステムでは、申請送信は瞬時ですし、画面でリアルタイムに進捗状況が確認できるので不明瞭な処理遅延もなくなりました。

また、申請と承認というプロセスそのものもつ重要性が、全社員に改めて認識されたことも、ワークフローシステム導入による大きな成果のひとつです」

基幹システムとの連携の効果はいかがでしょう。

「値引きの申請業務を例にお話すると、以前は申請時、基幹システムから得意先マスターや商品マスターといった必要情報をチェックした後、申請書に手作業で転記していました。承認後も同様にその結果を基幹システムに手入力で登録する運用ルールでした。

この方法は非効率であるばかりか、転記や登録中に人為的なミスが発生する恐れがあります。申請書の金額と最終的に登録された金額の整合性を、第三者が検証することも難しい状態でした。基幹システムと連携したワークフローではこうした転記業務は廃止され、申請から承認・登録まで受け渡されるデータの一貫性が担保されます。基幹システムとの連携により、業務効率はもちろんデータ精度も向上するという、大きな効果が発揮されました」

将来

将来の展望 システム連携を拡大し、 全社的な効果を期待

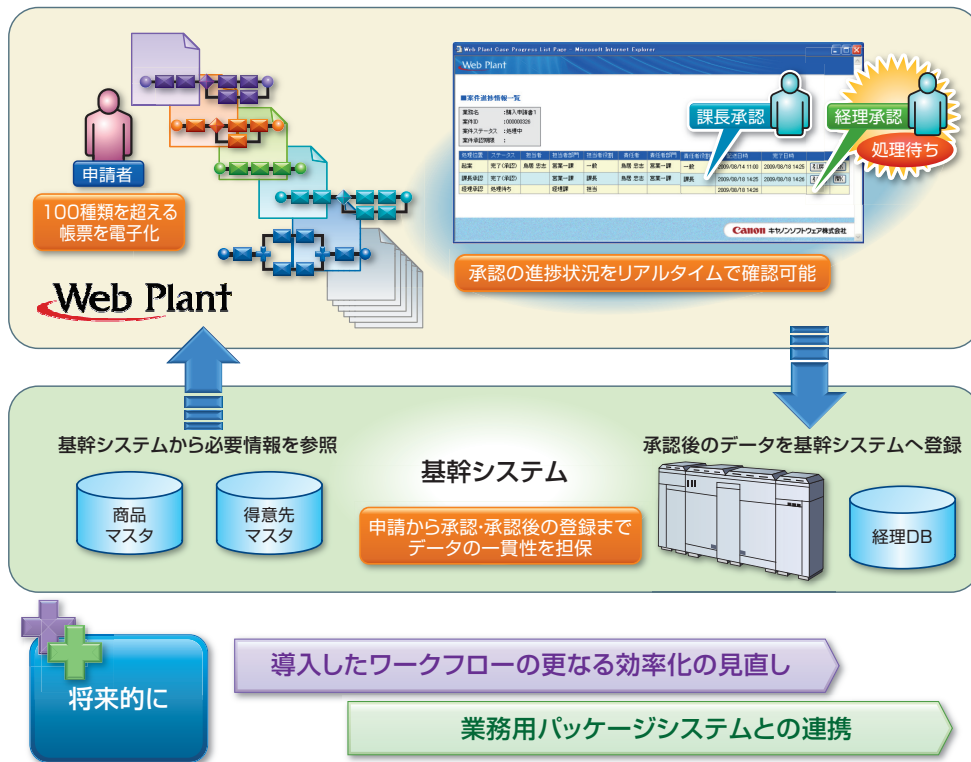
今後の課題と展望についてお聞かせください。

「今回はあくまでもワークフローシステムの立ち上げを優先させたので、これから徐々にワークフロー自体の見

直しを行っていきたいと思います。また、人事・経理業務に新たなパッケージシステムを導入したのですが、これにワークフローシステムを接続できれば、全社的に大きな効果をもたらすと期待しています。

ワークフローは日々進化しています。キャノンソフトには『Web Plant』を更に進化させてもらいたいですし、我々もその進化の過程を共有したいと思っています」

活用イメージ



Web Plant の活用で『内部統制の強化』を実現

GUIベースのノンプログラミングな開発ツールを活用し、短期間に100種類を超える帳票の電子化を実現しました。申請から承認までの進捗状況がリアルタイムに確認可能となった為、処理の遅延がなくなりました。更に基幹システムと連携し、承認後の処理まで可能な限り自動化することで、業務の効率と精度の向上に加え、内部統制が強化されました。

ワークフロー構築ツール「Web Plant」

経営のアイデアや現場に潜在する知恵をカタチにし、経営革新を実現する。ワークフローシステム構築ツールです。



Web Plant ホームページ

canon-soft.co.jp/product/web_plant

キャノンソフトウェア株式会社

東京 〒108-8317 東京都港区三田3-9-6 TEL(03)3455-9851

大阪 〒530-8260 大阪市北区梅田3-3-10 TEL(06)6346-5851

E-mail:plt_info@canon-soft.co.jp

○Microsoft,Windows,Windowsのロゴは、アメリカ合衆国およびその他の国で登録されているMicrosoft Corporationの商標です。○その他、記載されている会社名、商品名は、一般に各社の登録商標または商標です。

Canon キヤノンソフトウェア株式会社

〒108-8317 東京都港区三田 3-9-6

●記載されている会社名、商品名は、一般に各社の登録商標または商標です。
Copyright© 1999-2009 Canon Marketing Japan INC. All rights reserved.